

Kコード	術式	年間件数
K 3 7 4 - 2	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む）	0
K 3 9 4 - 2	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術 1. 切除	0
K 3 9 4 - 2	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術 2. 全摘	0
K 5 0 2 - 5	胸腔鏡下拡大胸腺摘出術	0
K 5 0 4 - 2	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術	3
K 5 1 4 - 2 の 2 及び 3	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 2. 区域切除	18
K 5 1 4 - 2 の 2 及び 3	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3. 肺葉切除又は1肺葉を超えるもの	47
K 5 2 9 - 2	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術 1. 頸部、胸部、腹部の操作によるもの	0
K 5 2 9 - 2	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術 2. 胸部、腹部の操作によるもの	0
K 5 2 9 - 3	縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術	0
K 5 5 4 - 2	胸腔鏡下弁形成術 1. 1弁のもの	0
K 5 5 4 - 2	胸腔鏡下弁形成術 2. 2弁のもの	0
K 5 5 5 - 3	胸腔鏡下弁置換術 1. 1弁のもの	0
K 5 5 5 - 3	胸腔鏡下弁置換術 2. 2弁のもの	0
K 6 5 5 - 2 の 3	腹腔鏡下胃切除術 3. 悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	0
K 6 5 5 - 5 の 3	腹腔鏡下噴門側胃切除術 3. 悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	0
K 6 5 7 - 2 の 4	腹腔鏡下胃全摘術 4. 悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	0
K 6 7 4 - 2	腹腔鏡下総胆管拡張症手術	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 1. 部分切除 イ. 単回の切除によるもの	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 1. 部分切除 ロ. 複数回の切除を要するもの	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 2. 外側区域切除	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 3. 亜区域切除	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 4. 1区域切除（外側区域切除を除く）	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 5. 2区域切除	0
K 6 9 5 - 2	腹腔鏡下肝切除術 6. 3区域切除以上のもの	0
K 7 0 2 - 2	腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術 1. 脾同時切除の場合	0
K 7 0 2 - 2	腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術 2. 脾温存の場合	0
K 7 0 3 - 2	腹腔鏡下脾頭部腫瘍切除術 1. 脾頭十二指腸切除の場合	0
K 7 0 3 - 2	腹腔鏡下脾頭部腫瘍切除術 2. リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術の場合	0
K 7 1 9 - 3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	0
K 7 4 0 - 2	腹腔鏡下直腸切除・切断術 1. 切除術	0
K 7 4 0 - 2	腹腔鏡下直腸切除・切断術 2. 低位前方切除術	13
K 7 4 0 - 2	腹腔鏡下直腸切除・切断術 3. 超低位前方切除術	0
K 7 4 0 - 2	腹腔鏡下直腸切除・切断術 4. 経肛門吻合を伴う切除術	0
K 7 4 0 - 2	腹腔鏡下直腸切除・切断術 5. 切断術	7
K 7 5 5 - 2	腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)	0
K 7 7 3 - 5 の 1 及び 2	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの) 1. 原発病巣が7センチメートル以下のもの	17
K 7 7 3 - 5 の 1 及び 2	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの) 2. その他のもの	0
K 7 7 3 - 6	腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	6
K 7 7 8 - 2	腹腔鏡下腎盂形成手術	0
K 8 0 3 - 2	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 1. 全摘（腸管等を利用して尿路変更を行わないもの）	1
K 8 0 3 - 2	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 2. 全摘（回腸又は結腸導管を利用して尿路変更を行うもの）	3
K 8 0 3 - 2	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 3. 全摘（代用膀胱を利用して尿路変更を行うもの）	0
K 8 6 5 - 2	腹腔鏡下仙骨膣固定術	18
K 8 7 9 - 2	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	26
K 8 4 3 - 4	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	101